

# 舞鶴地方史

第 1 号

発行 者  
舞鶴地方史研究会  
(舞鶴市立西図書館内)  
印刷 所  
小川印刷  
舞鶴市榊原 TEL(0)1527

## 会誌創刊にあたって

舞鶴地方史研究会々誌「舞鶴地方史」第一号発行に当り、本研究会の成立経過およびその目的を略記して、創刊の辭と致します。

東、西舞鶴高校に転動して未だ日の浅いため、他地方の歴史的研究は各々多少経験はしたが、勤務地の歴史については全くの知識を持たなかつた岩田実・藤田欽也・川端二三三郎・真下八雄の四教諭は、昨年四月以来、当地方史研究を志して、寺社の探訪、史料の蒐集等を共同で行なつて来ました。

他方、古美術、神社資料の研究家であり、当市文化財保護委員会の中核となつて活躍していた井上金次郎氏は、明治文化史を専攻した読売新聞舞鶴支局記者赤木弘文氏と

共に、日頃、舞鶴地方史の未開拓を歎き、研究団体の必要を強調してまいりました。

この両者は、互に当市立西図書館に出入りするうちに、昨年十月に至り、戦後唯一の当地方史書「舞鶴史話」の出版を担当し、また文化団体の育成に尽力して来た瀬戸美秋館長の仲介によつて接触する事となり、ここに於て、三者は教度の会合の結果、全舞鶴地方を包含する地方史研究会結成の合意に達し、直ちにその準備に着手しました。かくして、昨年十一月五日、いわゆる郷土誌研究の集大成された前記「舞鶴史話」の著者であり、舞鶴史話会を主宰していた池田儀一郎氏も、史話会を解消してこれに合流し、ここに上記八名で以つて、舞鶴地方史研究会を発足させるに至つたのであり

会誌創刊にあたって

田辺領の俵物について 瀬戸 美秋  
江戸時代の竹屋町について 真下 八雄

田辺藩の魚商について 川端二三三郎

神社の資料について 井上金次郎

「丹後国神社考証」  
例会だより  
編集後記



ます。

本会は行事、事業として、研究会の開催、機関紙の発行はもとより、当地方の史料採集とその史料の出版、各地史績の見学等を実施し、これによつて舞鶴地方史研究推進の一端を担わんとするものであります。

大方市民各位の御協力をお願い致します。

(真下 記)